

令和7年度第1回埼玉医科大学病院医療安全業務監査委員会監査報告書

1. 日 時： 令和7年9月29日（月）17：00～19：00
2. 場 所： 毛呂山キャンパス本部棟2階会議室
3. 外部監査委員： 小松康宏 委員長（板橋中央総合病院）※
森本義博（社会保険診療報酬支払基金）※
水谷 涉（駒込たつき法律事務所） ※
栗田 博（元毛呂山町教育委員会教育長）
丸山元孝（坂戸鶴ヶ島医師会会長） ※
荒井有美（北里大学病院医療安全推進室副室長）※
内部監査委員： 高沢信也（埼玉医科大学内部監査室長）
監査管理者： 篠塚 望（埼玉医科大学病院長）
(※WEBによる参加)

4. 議 事

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 前回確認事項の報告
 - ア. 医療安全上の重大事象が生じた際の全体的な対応フローについての確認
- (3) 各部門からの活動報告と質疑応答
 - ア. 医療安全部門
 - a 医療安全に関する職員研修
 - b 医療安全ラウンド実施状況・内容
 - c インシデント・アクシデント報告件数・内容・職種別割合等
 - d 診療基本マニュアルの整備について
 - e 死亡事例報告について（上半期）
 - f 医療法第25条に基づく立入検査指摘事項・取り組み内容
 - g 内部通報の有無・件数・内容
 - h 院内広報誌、ホームページの更新
 - イ. 医薬品安全管理部門
 - a 医薬品安全管理に関する委員会の実施状況
 - b 医薬品安全管理手順書の改訂と周知方法・理解度
 - c 薬剤部主催のセミナーや職員向け研修会などの開催
 - ウ. 医療機器安全管理部門
 - a 委員会開催・職員への研修開催内容
 - b 医療機器定期点検状況
 - c 新規医療機器導入時研修
 - d 事故報告内容
 - エ. 医療放射線安全管理部門
 - a 医療放射線安全管理小委員会及び職員への研修開催内容

- b インシデント・アクシデント報告
- c 被ばく相談実績報告
- オ. 高難度新規医療技術
 - a 委員会の開催状況、症例報告
 - b 事故報告の有無
- カ. インフォームド・コンセント
 - a 委員会の開催状況
 - b 評価・報告スキーム
 - c IC 記載テンプレートの使用率と IC の適正な取得状況の推移
 - d IC 実施状況、IC 記録テンプレートの項目別記入率
 - e 診療基本マニュアル内インフォームド・コンセント
 - f 今後の課題
 - g 前回確認事項のテンプレート実施で一部協力が見られない診療科に関する確認

(4) 総 評

小松委員長より、埼玉医科大学病院全体の医療安全の業務の状況について各部門責任者より報告を受け、その業務が適切に行われているものを確認したとの総評があった。医療安全管理部門の円滑な業務遂行には、事務員の果たす役割が重要なので、適正な人員配置を検討いただきたい。

以下2項目につき、次回の委員会での資料提供と報告が求められた。

- 1) 監査委員会の充実を図るための依頼として、各種規約類、規程類、医療安全ハンドブックは、他の大学病院の監査委員会では委員に予め共有している。各責任者の報告だけでなく、病院全体の体制、そして規程上どうなっているのかを確認するために、ご提供いただきたい。
- 2) 世界的に患者参加型医療（患者参画）が重視されている。おそらく埼玉医科大学病院でも患者様の声を反映する、患者満足度調査やご意見箱などの意見を反映させる取り組みがあるかと思う。次回はそちらも報告いただきたい。

(5) 次回開催予定

次回開催は、令和8年2月または3月頃を予定

以上